

土地の所在

高松市檀紙町字八幡1433-1、1435-3、1437-6の一部、
1437-10、1438-1、1438-2、1441-1、1443、1444-1、1445-1、
1445-3、1446-1、及び地先農道水路、市道

土地利用計画図

注) マンホールとVU管の接続はマンホール可とう継手を使用すること。
PRPとはリブ付硬質塩化ビニル管を意味する。
本管への接続は支管接合とする。
管内排水の土盛りは20cm以上とする。
管交差部分は10cm以上のクリアランスを確保すること。
開発位置は最終樹から一次放流先までである。
街路樹の放流管は樹の角を穴あけしないこと、管を曲げないこと。
予定建物の用途は(一戸建て住宅)とする。
開発区域において構造物が無い所には境界線等の開発権限にて区域界の表示とする。
区域内からの汚水は合併処理浄化槽から管内最終樹を経由し一次放流先へ放流する。
本管上での取付間隔は1m以上確保すること。
自由勾配側溝が交差する部分は、標準品は加工せずにメーカーの特注品として納入すること。
もしくはNK樹を使用すること。
注) 開発許可により完了公告した公共施設を完了公告日から高松市が一体開発と判断する見なし年数内においては利用しない。

埋蔵文化財包蔵地内

開発許可
年月日

第

号

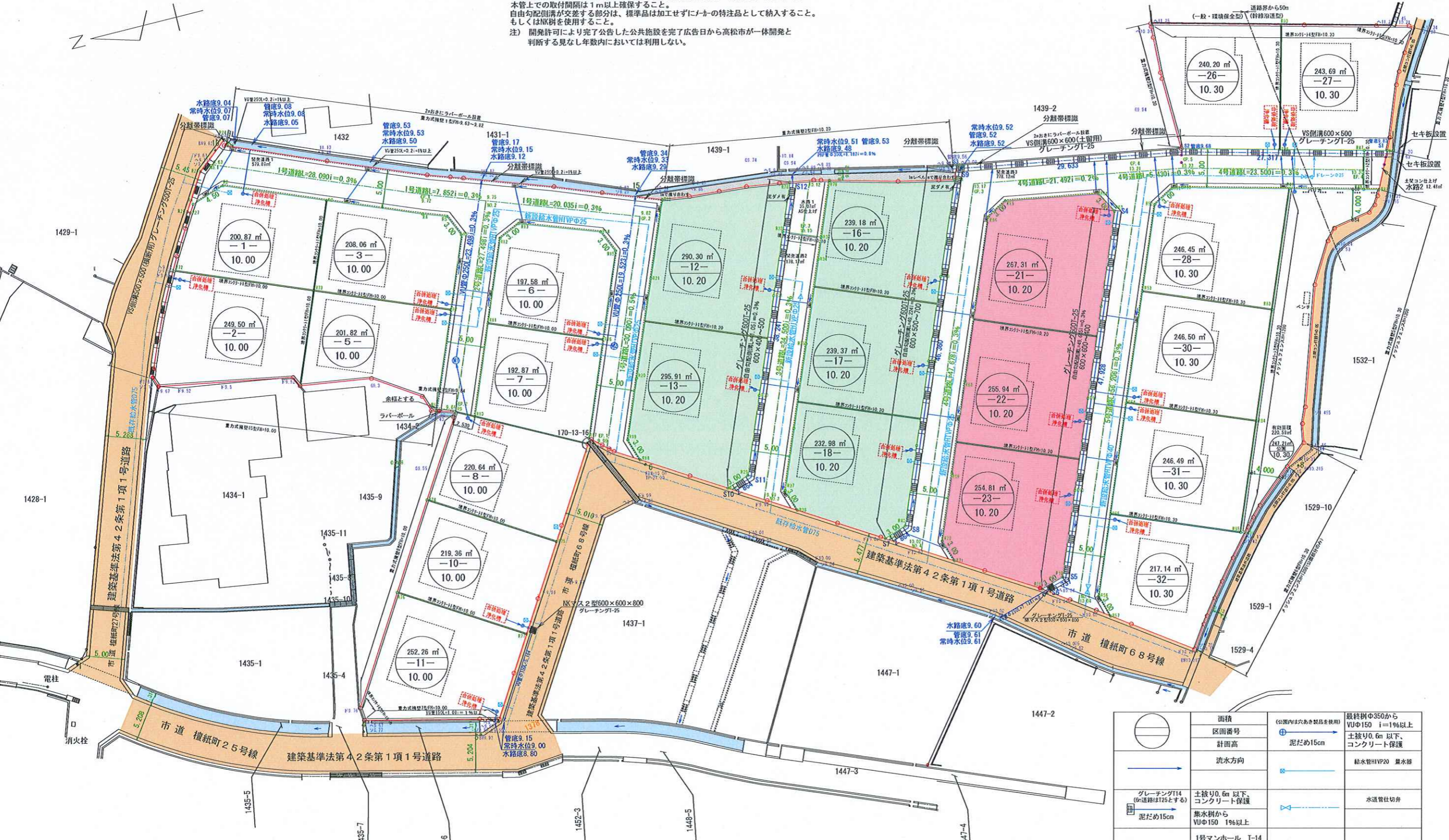
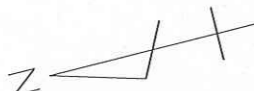
申請者

株式会社ロータリーハウス
代表取締役 増元 竜彦

作成者
住所・氏名

高松市円座町1580番地10
土地家屋調査士 岡野上 竜二

(印)



縮尺 S=1:500

凡例	説明
○	面積
□	区画番号
△	計画高
→	流水方向
→ (グレーチング14)	土盛り0.6m以下、コンクリート保護
→ (グレーチング14)	排水樹からVUφ150 1%以上
○	1号マンホール T-14
○	重圧管φ250
○	VU管φ250コンクリ巻
○	L型側溝
○	最終樹φ350からVUφ150 i=1%以上
○	土盛り0.6m以下、コンクリート保護
○	給水樹HP20 量水樹
○	水道管仕切弁

凡例

土地の所在

高松市檀紙町字八幡1428-1

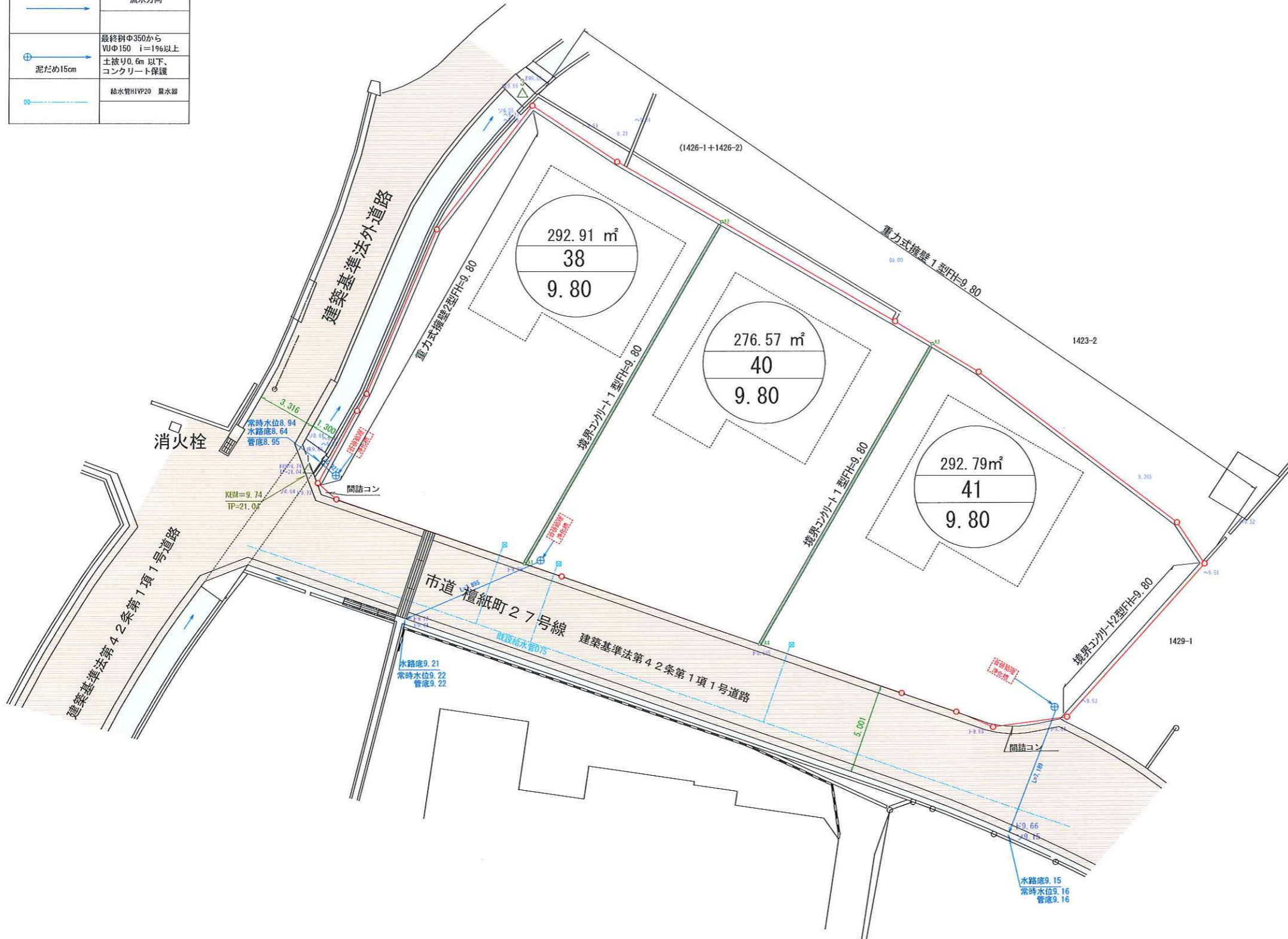
土地利用計画図

埋蔵文化財包蔵地外

凡 例	
○	面積
	区画番号
→	計画高
	流水方向
⊕	最終樹φ350から VUφ150 i=196以上 土被り0.6m以下、 コンクリート保護
⊖	給水管HVP20 量水器

注) マンホールとVU管の接続はマンホール可とう継手を使用すること。
 VU(R)とはリブ付硬質塩化ビニル管を意味する。
 本管への接続は支管接合とする。
 管内排水の土被りは20cm以上とする。
 管交差部分は10cm以上のクリアランスを確保すること。
 開発協議は最終樹から一次放流先までである。

予定建物の用途は(一戸建て住宅)とする。
 開発区域において構造物がない所には境界線等の開発標識にて区域界の表示とする。
 区域内からの汚水は合併処理浄化槽から宅内最終樹を経由し一次放流先へ放流する。
 本管上での取付間隔は1m以上確保すること。



開発許可
年 月 日

第 令和 年 月 日
号

申請者

株式会社ロータリーハウス・ルーツ
 代表取締役 増元 竜彦

作成者
住所・氏名

高松市円座町1580番地10
 土地家屋調査士 岡野上 竜二
 二級建築士



縮 尺

S=1:250